

主題について

ねらいとする価値

身近にいる人に温かい心で接し、親切にすることは、よりよい人間関係形成の基盤となるものである。また、思いやりとは、相手の気持ちや立場を自分のことと置き換えて推し量り、よかれと思う気持ちを相手に向けることである。

ここでは、幼い人や高齢者、友達など児童にとっての身近にいる人に目を向け、温かい心で接し親切にすることのよさや大切さに気付かせる必要がある。身近な人との触れ合いなどの経験を通して、実感を伴って親切にすることのよさを感じ、親切にできたという達成感や進んで親切にしたいという心情を育てたい。

児童の実態

① 本学級の児童は、困っている友達がいると優しく声を掛ける児童が多い。しかし、「相手が困っていたら助けようと思う」とする児童が多い一方で、そう思わない児童も数名いる。

また、自分本位で物事を考える児童も少なくないのが現状である。

② 道徳科の時間では、自分の考えを積極的に書いたり、述べたりすることができる児童がいる一方で、自分の考えがもてない児童がいる。また、自分との関わりで考えることが難しいため、友達の考えを聞いて自分の考えを深めたり、自分の生活に生かせる児童を増やしたりしていきたい。

教材について

「わくわく水」を頭の皿に入れて、かんすけたちが出かける途中に、困っている子ぎつねや小鳥に出会い、かんすけが「わくわく水」を分けてあげる。親切にするかんすけに対し、早く遊びに行きたいすつくとざんざであったが、帰り道に迷った3人は子ぎつねや小鳥に助けられ、相手に親切にすることの大切さに気付く。すつくとざんざの心情を考えることを通してねらいとする価値に迫りたい。

考え、議論する道徳科の時間を充実させるために

○ 生活科や他の教育活動と道徳科の授業を関連させ、体験活動を生かした道徳科学習プログラムの作成

児童は、友達や家族など身近な人との関わりの中で、相手を思いやったり困っていたら助けたりする経験をしていることが多い。4月に1年生が入学し、下学年への思いやりの気持ちが芽生えつつある。

そこで、他の教育活動として、帰りの会で「今日のキラキラ」を交流し合う活動を行う。互いのよさに目を向けたり、伝えてもらったりすることで、思いやりの気持ちをもって接している自分を自覚し、自分も相手も気持ちよくなる体験を積み重ねていきたい。

生活科では地域に目を向け、町探検から校区にあるユキ園の利用者の方や職員の方との交流をすることで、自分たちと立場の違う方との関わり方を考え、相手に対して思いやりの気持ちをもった接し方を考えていく。親切にすることのよさや大切さに気付く、自分には何ができるか考え、親切にしようとする心情を育てたい。

○ 道徳的価値を捉え、自己の生き方を深める発問の工夫

導入では、親切にすることについて行ったアンケート結果を示し、児童が自分のこれまでの生活を振り返ることを通して、ねらいとする価値への方向付けを行う。

展開前段では、親切な行動をするかんすけに対して肯定的に捉えていない二人の心情を考えさせる。また、かんすけに助けられた子ぎつねと小鳥の気持ちも考えることで中心発問につなげたい。

中心発問では、すつくとざんざがかんすけに「わくわく水」を分けるときの気持ちを考えることを通して、親切にすることのよさに気付かせ、「なぜかんすけには水を分けてあげたのか。」と補助発問をすることで、気持ちの変化を考え、ねらいとする道徳的価値に迫っていきたい。

展開後段では、自己について見つめることができるように、これからの生活でどのように行動したらよいのか、自分ができることはなにかを考えさせ、進んで親切にしようとする心情を育てたい。

本時の学習

(1) 本時のねらい

すっくとざんざがかんすけに「わくわく水」を分けてあげた理由を考えるを通して、親切にすることのよさに気付き、困っている相手に進んで優しく接しようとする心情を育てる。

(2) 本時の学習展開

過程	学習活動 ○主な発問 ●中心発問 ・予想される児童の心の動き	◇指導上の留意事項 □発問の工夫 □道徳科学習プログラムとの関連 *評価
導入	<p>1 事前に行っていたアンケート結果を見ながら本時で考えたいことを確認する。</p> <p>○親切にされると、どんな気持ちになりますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・嬉しい。 ・ありがとうという気持ちになる。 ・気持ちがよくなる。 	<p>◇これまでの自分の生活経験を振り返らせ、交流することで、本時のねらいとする価値への方向付けを行う。</p>
<p>テーマ：親切にすることのよさは何か考えよう。</p>		
展開前段	<p>2 資料について考える。</p> <p>○すっくとざんざは、水を分けるかんすけを見て、どんなことを思っていたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早く野原に行きたいのに。 ・かんすけのせいで遅くなってしまった。 ・なぜそんなことをするのか。 <p>○子ぎつねと小鳥はなぜ3人を助けたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・助けてもらってうれしかったから。 ・元気になったから ・次は、お返しをしようと思ったから。 <p>●すっくとざんざは、どんな気持ちでかんすけに水を分けてあげたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かんすけのおかげで助かったよ。 ・親切にされるとぼくたちもうれしかった。 ・優しくすると自分にも返ってくるんだね。 	<p>◇かんすけの行為を肯定的に捉えていないすっくとざんざの気持ちだけでなく、かんすけの素直な親切心から子ぎつねたちを助けたことについて考えさせ、その様子を想像できるように挿絵を出して確認しながら資料を読む。</p> <p>◇助けた子ぎつねたちの気持ちと助けられた3人の気持ち双方に着目させ、親切にされた方とした方との両者の気持ちを考え、思いやりについて多面的に捉えることができるようにする。</p> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>□発問の工夫（共感的な発問）</p> <p>すっくとざんざがかんすけに「わくわく水」を分けた理由を考えるを通して、親切にすることで、相手も嬉しくなるし自分もよい気持ちになることに気付かせたい。</p> </div>

過程	<p style="text-align: center;">学習活動</p> <p style="text-align: center;">○主な発問 ●中心発問</p> <p style="text-align: center;">・予想される児童の心の動き</p>	<p style="text-align: center;">◇指導上の留意事項</p> <p style="text-align: center;">□発問の工夫 □道徳科学習プログラムとの関連</p> <p style="text-align: center;">*評価</p>
展開前段	<ul style="list-style-type: none"> ・始めは、自分たちが楽しむことしか考えていなかったから。 ・かんすけの優しさのおかげで自分達も助けられたから。 ・親切にしてもらって親切にすることのよさに気付いたから。 <p>○二人は親切にすることのどんなよさに気付いたでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親切にすると自分に返ってくること。 ・相手だけでなく、自分も気持ちよくなること。 ・心が温かくなること。 	<p>◇ワークシートに書く活動に取り組ませた後、ペアで伝え合い、全体で交流して、すくくとざんざの気持ちの変化を捉えさせる。</p> <p>◇かんすけに対して肯定的でない二人の気持ちを想起させ、何が二人の気持ちを変えたのか考えさせる。そのため、次のような補助発問を用意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ぎつねたちが困っていたときには「わくわく水」を分けなかったのに、かんすけに分けて助けたのはなぜですか。 <p style="text-align: right;">(分析的な発問)</p> <p>◇すくくとざんざが親切にすることのよさに気付いたことと本時のテーマとを関連付け、価値付けを行う。</p> <p>*二人の始めと終わりの気持ちの比較を通して、親切にすることのよさに気付いている。 (ワークシート、発言)</p>
展開後段	<p>3 今できていることやこれからの生活で大切にしたいことを考える。</p> <p>○みんなの中にもたくさんの親切、思いやりがあるので紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・○○君が、隣の席の人が困っていたら優しく声をかけています。 ・1年生との学校探検で、手を引いてあげたり分かりやすい説明をしようと考えたりしました。 	<p>◇自分が親切にしたことやされたことだけの紹介ではなく、そのときの気持ちも交流できるようにする。</p> <div style="border: 2px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>○道徳科学習プログラムとの関連</p> <p>生活科における1年生との学校探検の様子や「今日のキラキラ」を掲示しておき、日々の生活の中にたくさんの思いやりがあることに気付かせ、行動の価値付けをしていくことで、次への意欲につなげていく。</p> </div>
終末	<p>4 本時の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習の振り返りを書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今までは困っている人がいても、関係ないと思って声を掛けなかったけど、これからは声をかけていこうと思います。 ・友達に優しくすると、自分も気持ちよくなるのが分かったので、これからもできることを探していきたいと思います。 	<p>◇「始めの自分の考えと今の自分の考えを比べてみよう。」「今日分かったことやなるほどと思ったことはありますか。」を振り返りの視点として示し、導入で掲示したアンケートを振り返らせることで自己の変容に気付かせる。</p> <p>*自分達の周りにもたくさんの思いやりがあることに気づき、これからの生活で自分にもできることをしようと考えている。 (ワークシート、発言)</p>

(4) 板書計画

